

文化を創る、フラッグシップ。

2024 春

# GRANSHIP

グランシップマガジン vol.37



特集1  
**Medicine メディソン**

特集2  
**広上淳一指揮 NHK交響楽団 チェロ:上野通明**

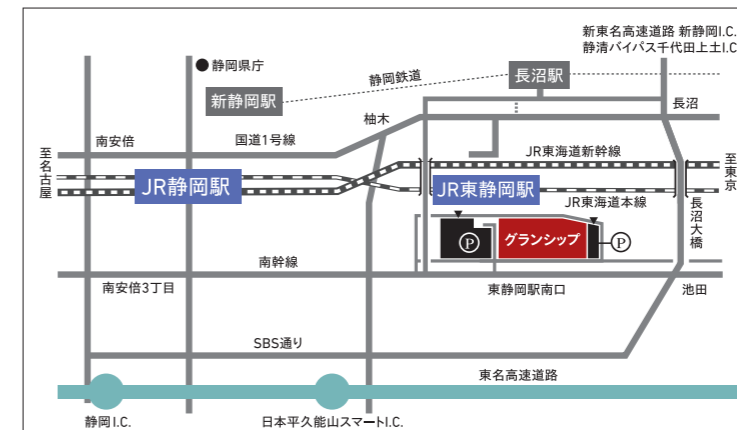
GRANSHIP グランシップマガジン vol.37 2024年3月15日発行

公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポートーズEYE



静岡トリロジーⅢ「瞬間と永遠の歌」  
 (指揮:野平一郎、管弦楽:NHK交響楽団、合唱:静岡児童合唱団・青葉会スベリオル) 撮影サポーター:阪部 益躬



### ACCESS

- JR東静岡駅南口隣接  
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 東海道新幹線(ひかり)で  
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間  
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分  
日本平久能山スマートI.C.から10分  
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分  
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- 富士山静岡空港から静鉄バス  
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分  
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分



静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団  
 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>

# Medicine

## メディスン

Written by Enda Walsh

病院らしき施設のなかの部屋。  
パジャマ姿のジョン・ケインが入ってくる。  
そしてまもなく、ドラム奏者、  
メアリーという名前のふたりの女性、  
老人と巨大ロブスターがやって来る…



撮影: 阪野貴也

2021年イギリスでの初演から瞬く間に演劇界を席卷した  
エンダ・ウォルシュの最新作をグランシップで!

これまでも舞台『パリーターク』や『アーリントン』の作劇、映画『ONCE』ダブリンの街角で『舞台版でのトニー賞ミュージカル脚本賞受賞や、デヴィッド・ボウイの遺作のミュージカル『ラザルス』の脚本執筆などで、日本でも注目されてきたアイルランド生まれの劇作家・脚本家のエンダ・ウォルシュ。そのエンダ・ウォルシュによる最新作『メディスン』は、2021年8月にエディンバラ国際フェスティバルで初演、9月にはゴルーエイ国際アーツフェスティバルで上演されると、11月にはニューヨークでも上演。イギリスの新聞各紙に絶賛のレビューが掲載され、瞬く間に演劇界を席卷しました。

そして2024年、『Medicineメディスン』がついに日本初演を迎え、静岡公演はグランシップで6月29日(土)と30日(日)に開催されます。演出はこれまでも『パリーターク』『アーリントン』『ラブ・ストーリー』を手掛けた白井晃。出演には、田中圭、奈緒、富山えり子と魅力的なキャストが揃いました。出演者は3人の俳優と、1人のドラム演奏者のみ。グランシップで繰り広げられるユーモアと不安が混在する世界にどうぞご期待ください。

### GRANSHIP Special Stage Medicine メディスン

GRANSHIP Special Stage  
広上淳一指揮 NHK交響楽団

チエロ…上野通明

08 Interview  
スペシャルインタビュー・バンクシア・トリオ  
ジャズを聴いたことのない人にも  
楽しめるジャズがある

10 Pick up  
ゴールデンウィークは家族みんなでグランシップへ!  
グランシップスプリング・フェスティバル  
「しずおか食彩フェスティバル」&  
「グランシップこどものくに  
くぱくぱくーもぐもぐー」

11 Column  
岩下尚史の  
伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。  
Vol.37 教養よりは愉楽



12 GRANSHIP Event Calendar  
2024年4月～6月  
グランシップイベントカレンダー

16 Exhibition  
しずおかの春は文化芸術でわくわくを体験  
4月～6月のイベント情報

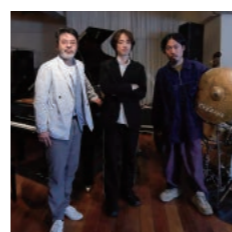
20 Information  
ふじのくに地球環境史ミュージアム &  
静岡県富士山世界遺産センター

22 Information  
SPAC  
世界が支持する演出家オスターマイアー  
ベルリン・シャウビューネの最新作は静岡でしか観られない!  
ふじのくに↓せかい演劇祭2024

24 Information  
静岡県立美術館  
テオ・ヤンセン展

26 Outreach  
グランシップ子どもアート体験! 学校プログラム  
ハーモニカ・カルテット「スウェング」ミニコンサート

27 Information & Communication



#### 表紙の絵



#### 浦田周社《祝風》1998年 470×362mm 木版画

〈浜松まつりは、初子の誕生に健やかな成長を願って、地域みんなで祝いあう。会場で初風が天高く揚げられている様子から、人々の熱気と歓声、浜松人の気質が感じられる。〉

浦田周社(うらた かねたか)

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財認定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2019年令和元年度文化庁地域文化功労者表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自ら手がけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。



## Eriko Tomiyama 富山 えり子

大変なことになりました。いつかは…と思っていた白井晃さんと、いつかまた…と思っていた田中圭さんと奈緒さんと、そして打楽器をかじった私にとって気になりすぎる荒井康太さんと、作品創りができるなんて夢のようです。稽古はそれはもう濃密なものとなるでしょう。今から喜びと畏れで震えています。興味深いエンダ・ウォルシュさんの戯曲のもと、スタッフ、共演者の皆さんと、そしてお客さまと、どんなエネルギー、空気、空間、時間が創り出せるのか、今から緊張しながらも、とても楽しみです。よろしく願い致します。

福島県出身。2010年、劇団鹿殺しの舞台公演『電車は血で走る』で「楽隊」メンバーとして初舞台を踏む。以後舞台を中心に、映画、テレビドラマにも出演している。最近の主な出演作品は、【映画】「最後まで行く」「逆光」「樹海村」「宇宙でいちばんあかるい屋根」、【ドラマ】「大奥」「箱庭のレミング」「パパがもう一度恋をした」「パラレル東京」「海月姫」「ごめんね青春!」、【舞台】『モグラが三千あつまって』『クランク・イン!』『ザ・ウェルキン』『友達』『私たちは何も知らない』『CHIMERICA チャイメリカ』など。

撮影：阪野貴也(田中圭・奈緒・富山えり子)



## Kei Tanaka 田中 圭

時代と共に変わりゆく世の中で、変わらない普遍的なものもありますよね。その普遍的なものを肌で感じ、体感できるひとつが舞台だと思います。今回久々に白井さんと、そして俳優3人、ドラム演奏者1人での舞台。この作品にどっぷりとつかってみたいと思います。メディスン。不思議な作品で、難しいです。ただ、今のこの複雑な時代を生きている僕らに何か救いとなるような、刺激となるようなお薬があったらいいな。という思いで挑戦します!! 小さな空間で、激しい作品にしたいと思いますので是非楽しみにしてください!

1984年生まれ。東京都出身。2000年に任天堂のCMでデビュー。2003年に話題作となったドラマ「WATER BOYS」で主人公の親友役を務め、注目を集める。これまで多数の映画やドラマ、舞台など話題作に出演し、幅広く活躍中。近年の主な出演作品は、【映画】「Gメン」「月の満ち欠け」「ハウ」、【ドラマ】「ブラックポストマン」「unknown」「リバーサルオーケストラ」、【舞台】『夏の砂の上』『もしも命が描けたら』『CHIMERICA チャイメリカ』など多数。2023年11月より放送のドラマ「OZU〜小津安二郎が描いた物語〜」の第一話「出来ごころ」、2024年1月より放送のドラマ「おっさんずラブ-リターンズ-」(テレビ朝日系)に出演。

# about Medicine

エンダ・ウォルシュは『メディスン』を書くにあたって、アイルランドの精神病院で患者とみなされた人たちがどう扱われて来たかを読んだこと、そして老人ホームへ移った自身の母親とアルツハイマー病を見て、大きな影響を受けたといいます。

「僕の戯曲はどれも、愛されなかったり、ちゃんと見守られなかった人たちを書いてきた。この劇は、施設やホームにいたり中毒者だったり、見守られることが必要な人たちについての物語、そして私たちが彼らを見放したらどうなるかを描いている」とエンダ・ウォルシュは初演時のインタビューで語っています。

## 奈 緒 Nao

部屋には男が1人、同じ名前の女が2人とドラマが1人。難解な本に静かな興奮をおぼえました。そして、あの日KAAT神奈川芸術劇場で『バリートーク』を観た時の感動を思い出していました。エンダ・ウォルシュの世界に白井晃さんと、心から信頼する先輩方と共に没頭できることにとても幸せを感じています。ポスター撮りの日「白井さんの稽古は大変だよ」と笑う圭さんがとても楽しそうだったので、どんな大変で楽しいお稽古が始まるのか…今から待ち遠しいです。

1995年生まれ。福岡県出身。18年に連続テレビ小説「半分、青い。」でヒロインの親友役を演じ注目を集める。22年に舞台『恭しき娼婦』で第30回読売演劇大賞上半期女優賞ベスト5に選出。2023年エランドール新人賞受賞。近年の主な出演作品は、【映画】「スイート・マイホーム」「マイ・ブローカー・マリコ」「TANG タング」「余命10年」、【ドラマ】「正義の天秤 season2」「あなたがしてくれなくても」「両刃の斧」「ファーストペンギン!」、【舞台】『眠くなっちゃった』『DOORS』『今が、オールタイムベスト』『終わりのない』など。2024年1月より放送のドラマ「春になったら」(カンテレ、フジテレビ系)に出演。



## 演出\_白井 晃



エンダ・ウォルシュの作品と出会うのは3回目になる。いつもその戯曲は謎に満ちていて、ひと筋縄ではこちらの理解を許してくれない。一見普通に見える部屋は、実は人々の記憶を呼び起こし、内面を照らし出す装置でもある。登場人物は常に、社会からの疎外にさらされていて孤独だ。でもそれは特殊なことではなくて、私たちみんなが抱えている孤独だ。だから我々はいつもその登場人物に共振してしまう。人の人生はどう生きたかではなく、自らどう語るかだ、そんな作者の声が聞こえてくる。この少々捻じ曲がったエンダの世界をじっくり味わってもらえるよう、出演者のみなさんと創作に励みたいと思っている。

**Medicine メディスン 6月29日(土) 18:00~・30日(日) 13:00~**

■中ホール・大地 ■1階席8,000円 2階席7,000円 こども・学生1,000円(28歳以下の学生)※未就学児入場不可



NHK交響楽団(N響)は、1926年10月に新交響楽団の名称で結成。1951年には日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。以来、ヘルベルト・フォン・カラヤンやウォルフガング・サヴァリッシュなど、世界一流の指揮者を次々と招聘し歴史的な名演を残してきた。2013年8月、ザルツブルク音楽祭に初出演。2020年春にはヨーロッパ主要9都市で公演を行い、国際的にも高い評価を得ている。現在、定期公演や各地でのコンサートはNHKのテレビ・FMで日本全国に放送され、国際放送を通じて全世界にも紹介されている。また、社会貢献活動として全国の学校を訪問する「NHKこども音楽クラブ」、被災地や病院での室内楽コンサートなど多彩な活動を行っている。2022年9月、首席指揮者としてファビオ・ルイーゼ氏が就任した。



©Seiji Okumiya

# ◆特集◆ NHK交響楽団 + 広上淳一指揮 + 上野通明チェロ

クラシック界に数々の名演を残している国内屈指のオーケストラ“N響”が、2年ぶりにグランシップに登場。日本を代表するマエストロと、ヨーヨー・マ絶賛の若手チェリストと繰り広げる名演奏に心酔しよう。

国内屈指のオーケストラが  
静岡で奏でる特別な夕べ

NHK交響楽団(以下N響)が創設されてからおおよそ100年。草創期から今日に至るまで世界的な指揮者を迎え入れ、一流の音楽を創り上げてきました。

N響は、一昨年グランシップが、作曲家の野平一郎氏に委嘱した超難曲「静岡トリロジーⅢ」を演奏。オーケストラの響きが何層にも重なったり、もつれあったりと、聴く人に様々な感覚を呼び起こす複雑な音色を持つこの楽曲では、弦楽器や管楽器一人ひとりがソロを同時に奏でながらも、綾を織るように一つのアンサンブルが見事に成立。N響の高い技術があつてこそ実現した世界初演でした。

今回の公演では、チェリストの上野通明さんを迎え、三大チェロ協奏曲の一つ、ドヴォルザークのチェロ協奏曲を熱演します。指揮者は、N響と多くの名演を残す広上淳一。音色に妥協を許さないマエストロが、N響とどのような景色を描くのか、ご期待ください。

「シエラザード」を  
最大限楽しむために

『千夜一夜物語(アラビアン・ナイト)』に登場するヒロイン・シエラザードの名の下に書かれた交響詩「シエラザード」。遠い昔のアラビアの国、シャリアル王の暴虐を止めるため、シエラザードは魔法のような語りで王を物語の世界へと引き込みます。そんな日々が千一夜続いた末、王は改心しシエラザードは王妃となる、というストーリーに発想を得た名曲です。全4楽章を通して登場する美しいヴァイオリン独奏はシエラザードを、荒々しい低音はシャリアル王を表現しています。

交響詩とは、標題の付いたオーケストラ作品のことで、「標題を意識して聴いてほしい」という作曲家のメッセージが込められています。「シエラザード」第1楽章は「海とシンドバッドの船」。波立つ海と突き進む船を再現した音楽が「シンドバッドの冒険」を感じさせます。海軍士官の経歴を持つ作曲家の体験が生かされた海の描写にもご注目を。最終楽章の「バグダッドの祭り」。海。船は青銅の騎士のある岩で難破。終曲は注目ポイントがいっぱい！各楽器の技を競い合うような演奏をお楽しみください。

まるで、映像のない映画を楽しむような「シエラザード」の世界。いつもとちよつと違う感覚でクラシックを味わってみては。

特別な音色を引き出す  
魅惑の広上タクト

26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールで優勝して以来、世界の名だたるオーケストラへの客演を展開。国内では、全国各地のオーケストラだけでなく、オペラ指揮の分野でも高い評価を得ている日本を代表する指揮者の一人です。静岡県民にとっては、長年「音楽の広場」の指揮を通じて素晴らしい音楽を楽しませてくれた、県民的指揮者と言える存在です。活動も幅広く、テレビ番組への出演、ドラマのテーマ曲の指揮や監修など精力的に活躍。先日最終回を迎えたアマチュアオーケストラを題材としたドラマの音楽監修も担当。マエストロがりハハサルでよく行う、鍵盤ハーモニカで音楽のイメージを共有する手法がドラマの中で演じられていました。目指すべき音楽の方向性を徹底し、一瞬たりとも同じ音で弾かせないこだわりが名演を生み出しているのかもしれない。東京音楽大学指揮科教授として、教育活動にも日々情熱を注いでいます。



世界のチェロファンが  
熱狂する新星

驚異的な技術と、伸びやかで表情豊かな演奏で世界のチェロファンを虜にする上野通明さん。13歳の時、第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクールで全部門を通じて日本人初優勝を成し遂げて以来、数々の国際コンクールで優勝や上位入賞を果たしています。2021年ジュネーブ国際音楽コンクール・チェロ部門では、日本人初の優勝。さらには、3つの特別賞も総なめにしました。2015年秋より、オランダの名チェリスト、ピーター・ウィスベルウエイ氏に招かれて渡独。2021年からはベルギーでも研鑽を積みながら、主にヨーロッパと日本で演奏活動をしています。4歳の時に見た、世界的チェリストのヨーヨー・マ氏の「J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲」の映像がチェロを始めたきっかけのこと。そんな上野さんの演奏を動画で聴いたヨーヨー・マ氏が絶賛したことも話題に。最新アルバムは、「J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲(全曲)」(2022年リリース)。



©Seiji Okumiya

躍進し続ける名門オーケストラの今を堪能しよう

広上淳一指揮 NHK交響楽団 チェロ:上野通明 6月1日(土)17:00~

■中ホール・大地 ■SS席9,500円 S席8,500円 A席7,500円 こども・学生1,000円(28歳以下の学生)※未就学児入場不可

クラシックがもっと好きになる! 一流が贈る名曲プログラム

♪ リムスキー・コルサコフ:交響組曲「シエラザード」作品35

♪ ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 口短調 作品104

日本ジャズ界の重鎮である渡辺貞夫さんや日野皓正さんだけでなく小野リサさんや椎名林檎さんなどトップクラスのミュージシャンからファーストコールが掛かる精鋭によるジャズトリオ。三者三様の活動を三位一体で美しく、スリリングに化学反応を起こし、全国のジャズ・クラブやホールでファンを魅了しています。グランシップでの公演を前に、トリオの音楽観やジャズの魅力などを聞きました。



## ジャズを聴いたことのない人にも 楽しめるジャズがある バンクシア・トリオ

バンクシア・トリオの活動だけでなく、それぞれがリーダーを務めるバンド活動や舞台・ドラマの音楽制作などで全国から引張りだこの3人。静岡にも何度か訪れているそうで、それぞれの「静岡つながり」の話題からトークがはじまりました。

— 須川さんは昨年、グランシップで「挟間美帆ヨリゴト」にご出演いただきましたね。

**須川** はい。ホールの音響が良くてすごく演奏しやすかったです。その音響を生かそうということで、狭間さんが急遽曲目を変更しましたね。

— 林さんは、静岡でダンス公演に携わっていると聞きましたが？

**林** ここ5年ほど、毎年参加させていただいています。緑に囲まれた野外劇場（舞台芸術公園）でピアノを弾くのがすごく気持ちが良いので、楽しみのひとつになっています。個人的には母が浜松市出身で、静岡のDNAが入っているので馴染みますね。

**石若** 僕は、小さい頃からタイガー大越さん（トランペット奏者）にお世話になっていて、静岡でライブがあると、タイガーさんとご飯

を食べたりして。だから、静岡と言うと、タイガーさんと会った時の特別感を思い出します。

— 3人での演奏経験が全くなかったようですが、なぜ須川さんは2人とトリオを組みたいと思ったのですか？

**須川** （石若 駿君とは彼が高校生の頃から共演してきて、林さんとも何度か演奏して、この3人が混ざれば絶対に面白いことになるので分かっていましたから。

— 初ステージは面白いことになりましたか？

**須川** もちろん。林さんは、ピアノの音色が本当に美しかった。音色の追求の仕方でも、僕が好きなのに近くてしっくりきましたし、駿君は想像通りで。

**石若** 須川さんとは、僕が北海道から上京した高校1年の頃から演奏する機会が多くて、いろいろな教えてもらいました。インプロヴィゼーション（即興演奏）の場合、自分の音がどういう効果をもたらしているか、音楽が伸縮するためにバンドのどの位置にいるべきかなど。須川さんはそういうふうな音楽を考えている。

— 緻密というか、理論的ですね。ジャズは感覚でセッションするものかと。

**須川** もちろん感覚は大事です。でも、単なる感覚では良い演奏はできないし、良い感覚は、感覚を研ぎ澄ます練習をしないと身に付かない。2人ともその感覚がすごく磨かれていると思います。

— オリジナル曲が多いようですが、演奏曲へのこだわりやバンドのコンセプトがありますか？

**須川** コンセプトは特にないです。オリジナルが多いのは、三人三様で曲を書くので、持ち寄って合わせた時に面白かったりするんですよ。そうすると、「じゃあ、やってみようか」となる。演奏曲は、そのときバンドが何を面白いと思うか、組んだセットリストの中で、どういう景色が見えるかを予想して決めています。

**石若** 最近では、バンクシア・トリオ（以下バンクシア）で演奏することを想定して作曲することが増えているなと思っています。この3人で楽しくできる音楽を作ろうという、コンセプトはないですけど、



魂胆みたいなものが、どんどん深まっていますね。

— 林さんの美しいピアノと、須川さん、石若さんの予測不能なリズムセクション。常にグルーブを期待させる演奏ですが、仕掛けるのはドラムですか？

**石若** 3人とも仕掛けますが、僕の場合は、ソロ演奏の順番を変えるなど、空気を変化させたい時に積極的に行きます。ソロ演奏はピアノ、ベース、ドラムの順が多いですが、本来決まっていらないんですよ。取りたいと思った人が取ればいい。このトリオは、それができる信頼関係がある。どんなかたちで仕掛けても、面白い音楽にできる貴重なトリオです。

— 7月の公演が楽しみです！

**須川** 今回はアン・サリーさんとの共演もありますので、きょとジャズ・スタンダードもやりますね。

**林** 僕個人では、昨年からアンさんと共演していますが、アンさんはすごく繊細に唄われる方で、バンクシアは繊細なものからダイナミックなものまで何でもイケちゃうので、それはそれは素晴らしい演奏になると思います。期待しかなない。このトリオとして初共演という点でも楽しみです。

— 打楽器奏者の角銅真実さんなど、さまざまなアーティストと

共演されています。新しいジャズを創造しようという気概を感じますが。

**須川** 新しいことをしている感覚はなく、自分が聴きたいものを演奏しています。それを最大限表現できるのが、このトリオです。

— みなさんの、「ジャズに惹かれた瞬間」を教えてください。

**石若** 人生で初めて見たライブが、ドラムの森山威男さんとサックスの松風鉦一さんのフリージャズ。4歳頃でした。激しくて、かっこよくて、目の前で打ち上げ花火を見ているようで、それでドラマーになろうと思ったので、僕の好きなジャズはそこかな。

**須川** 僕は、高校生の時にビル・エヴァンス・トリオのスコット・ラファロやミロスラフ・ヴィトウスを聴いて「こういう表現もあるんだ」と衝撃をうけて、そこからジャズですね。

**林** 高校1年生の時、何気なく図書館で借りてきたビル・エヴァンスのCDにやられちゃって…。僕が知っているデイズ・ニーの曲をものすごくかっこよく弾いていて、その瞬間に「ジャズやろう」と思いました。

— 誰でもジャズを好きになれる。  
**須川** きつとそうだと思います。いろいろな音楽にジャズの要素が入り込んでいるし、ジャズの括りも幅広くなっているから、聴いたこ



取材協力：公園通りクラシックス

## Banksia Trio

バンクシア・トリオ

須川崇志 ベース・林正樹 ピアノ・石若駿 ドラム

2017年に結成。同年8月に都内ジャズクラブ「BODY & SOUL」で初ライブを行う。気鋭のジャズレーベルDays of Delightより1stアルバム、2ndアルバムを発表。近年は、ドラマ「大豆田とわ子と三人の元夫」の音楽制作への参加、「TOKYO JAZZ 20th」に出演。2023年に3rdアルバム「MASKS」をリリース。2024年の中頃にライブアルバムを発表する予定で現在準備をしている。バンド名の由来はオーストラリア原産のヤマモガシ科の花。燃えることによるのみ種子が播かれる命のつなぎ方に惹かれ、命名された。

**Banksia Trio**  
ゲスト：アン・サリー

7/14(日) 15:00~

■中ホール・大地  
■一般5,000円、こども・学生1,000円

vol.37 教養よりは音楽

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。  
岩下尚史

大学を出て間もない頃、モナコ公国よりモンテカルロバレエが来日した折、今なお忘れがたき印象を受けたのが、若き日のフレデリック・オリヴィエ主演の『シエラザード』でした。

若鮎のような肢体を悩ましいほどに躍動させる初々しさに、客席から深い溜息が漏れたことを思い出します。

その舞台を妖しく彩るレオン・パクストの舞台美術も、セルゲイ・ディアギレフが率いた露西亞舞踊の幻影を髣髴とさせ、自ら通を任じる観客を喜ばせました。

しかし、そうした知識上の満足よりも直接、総身にぞっと身に染む甘い戦慄を齎したのは、リムスキー・コルサコフの曲ある調べの男波女波に誘われ、ついには抗い難き官能の水底へ墮ちゆく踊り手の身軀が表現する音楽の美であったのです。

私は身も世もなく、芸術の愉楽に溺れたのです。

同じような体験は幼少の頃から幾度となく、私を悦ばせたり、悩ませたり、奮い立たせたり、泣かせたり、そして慰めてくれたものです。

それを初めて認識したのは、幼稚園の帰り道に面した出格子から聞こえる田舎の芸者衆が爪弾く三味線の音々に恍惚と、夢見ごっこに耳を澄ませた時です。

それ以来、小中高校時代に出逢った弘田三枝子の曲節、ブライアン・フェリーの調べ、荒井由実の半音遣い、清元志壽太夫の美声、マリア・カラスの独吟、晩年の越路吹雪の蘭曲の位などに接しては陶然と酔い痴れ、心神自づと浄まる体験を重ね、そこに音楽の品目の別はありませんでした。

それから上京遊学して直ぐに、来日したカラヤンやホロヴィッツの魔法に罹り、段々と泰西音楽にも深入

りするようになり、海外へ遠征するなどの親戚かせをしたものです。

そんな私にグランシップから、本邦の交響楽団の水準を高めた広上淳一の指揮するNHK交響楽団が、あの懐かしい『シエラザード』を演奏すると云う、嬉しい知らせが届きました。

さらに、筋の正しい本格の花形と評判の上野通明がドヴォルザークの『チェロ協奏曲・口短調』を奏でるとあっては、近ごろ流行りの教養を身につけるためにも、亦、音楽には猶更結構と云う好番組であります。

梅雨の来ぬ間の初夏の宵、お子様のある方はどうぞ御一緒に会場へお運びになり、いかに高音質でも録音では体験出来ない、波濤縹渺たる音楽の海に頭ではなく身を溺され、とかく枯れがちな心を活性化させようというは如何でしょうか。



「グランシップこどものくに」前回の様子



グランシップスプリングフェスティバル  
「しずおか食彩フェスティバル」&  
「グランシップこどものくに」  
「〜ぱくぱく!もぐもぐ!〜」  
食べて、遊んで、学べる！  
アートや音楽も楽しめるWイベント

美しい景観や観光資源に加えその土地ならではの食や食文化体験を楽しみながら旅をするガストロノミーツーリズムは、近年注目を集めている観光のスタイルです。また、食文化を通じて地域の魅力を掘り起こし発信する活動は町づくりなどの政策にも取り入れられており、「食」は人が集う上で欠かせないキーワードとなっています。

日本一高い富士山と日本一深い駿河湾をはじめとする、豊かな自然環境が身近にある静岡県は、収穫量や出荷量が日本一となる農水産物が90品目以上もある、全国有数の海の幸・山の幸に恵まれた地域です。そんな静岡県の多彩な食材や料理が集まる「しずおか食彩フェスティバル」を、グランシップこどものくにに開催します。静岡県に住んでいても知る機会がなかった美味しいものに出会い、それを育んだ土地の豊かさを感じること

ができるイベントです。さらに、未就学児とその保護者を対象とした「グランシップこどものくに」も同時開催。6階展示ギャラリーでは、「食」をテーマとした様々な造形体験を楽しむことができます。その他にも、人気の「ゆめのおきがえ」や「からだあそび」など、家族で楽しめるイベントをたくさん用意しています。



しずおか食彩フェスティバル &  
グランシップこどものくに〜ぱくぱく!もぐもぐ!〜

5/3(金・祝)~5(日・祝) 10:00~16:00 ■大ホール・海、芝生広場、6階展示ギャラリー 他



最新情報は  
こちらから

日本一の食材の宝庫!

静岡県には日本一の食材が盛りだくさん。みかんやさくらえびだけでなく、「これも?」という食材も日本一。生産量や出荷量、消費など様々な分野で日本一となった粒揃いの食材たちを、「しずおか食彩フェスティバル」で巡り、知って、味わって、体験してみませんか。



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。  
作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハースト婦人画報社)にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。



5/3 [金・祝]～5 [日・祝]

グランシップ企画事業

本誌P10の詳細をチェック!

イベント

グランシップ スプリング・フェスティバル

## グランシップ しずおか 食彩フェスティバル

■大ホール・海、芝生広場  
■10:00～16:00 ■入場無料

“しずおかの食”をテーマに、県内各地の  
おいしいものが登場!今まで知らなかった  
しずおかの豊かな食文化を楽しもう!



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

5/3 [金・祝]～5 [日・祝]

グランシップ企画事業

本誌P10の詳細をチェック!

イベント

グランシップ スプリング・フェスティバル

## グランシップこどものくに ～ぱくぱく!もぐもぐ!～

■6階展示ギャラリー、交流ホール、3階ロビー 他  
■10:00～16:00 ■入場無料(一部事前申込制)

未就学児を中心とした「つくる、あそぶ」が体験できる参加型イ  
ベント。「ゆめのおきがえ」や「からだあそび」も大人気!



前回の様子

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

5/11 [土]・12 [日]

展示

### ホビーランドぼち 模型フェスティバル

■10階1001-2会議室  
■11日10:00～18:00 12日10:00～17:00  
(株)TOP tel.06-6473-8887

5/11 [土]

就職

### 合同企業面談会 シゴトフェア

■大ホール・海 ■11:00～17:00  
(株)アルバイトタイムス  
tel.054-653-3383

5/4 [土・祝]

舞台

### 梶田美於バレエスタジオ 第30回発表会

■中ホール・大地 ■14:00～ ※要入場券  
梶田美於バレエスタジオ  
tel.090-3937-2340

5/12 [日]

就職

### 治療・美容・スポーツ しごとフェスタ

■大ホール・海 ■13:00～17:00  
(株)エス・エム・エス tel.03-6689-2842

5/11 [土]・12 [日]

展示

### ジョイフル恵利 新作振袖展示会

■6階展示ギャラリー3 ■10:00～18:00  
ジョイフル恵利静岡店  
tel.0800-200-7537

5/9 [木]

就職

### マイナビ就職セミナー 静岡会場

■大ホール・海 ■13:00～17:00  
(株)マイナビ 静岡支社  
s-shizuoka-event@mynavi.jp

2024年4月～6月

# グランシップイベントカレンダー



グランシップホームページ  
イベントカレンダーTOPへ

2024年3月の情報です。内容等変更となる場合があります。グランシップ企画事業の公演・イベントへご来場の際は、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。  
なお、貸館催事につきましては、それぞれの主催者にお問い合わせください。

4/12 [金]～14 [日]

展示

### キャプテンサタ静岡フェア

■6階展示ギャラリー3  
■12日14:00～19:00 13日10:00～19:00 14日10:00～17:00  
(有)シスターズ tel.0266-58-9770

4/12 [金]

就職

### マイナビ就職セミナー静岡会場

■10階会議室 ■13:00～17:00  
(株)マイナビ 静岡支社 s-shizuoka-event@mynavi.jp

4/13 [土]

グランシップ企画事業

本誌P6-7をチェック!

講演会

## マエストロ・広上淳一のおしゃべりクラシック

■地下リハーサル室 ■13:30～ ■1,000円 ※未就学児入場不可 事前申込制・当日支払

「指揮者の仕事ってどういうもの?」「クラシック音楽をもっと楽しむには?」広上淳一が、指揮者ならではの視点でオー  
ケストラの楽しみ方やクラシック音楽の魅力について楽しく解説。はじめてオーケストラを体験する方にもおすすめ。



広上淳一



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

4/28 [日]

イベント

### 中部日本ダンス選手権大会

■大ホール・海 ■10:00～17:00(予定)  
■3,000円  
静岡県ボールルームダンス連盟  
tel.054-364-0491

4/24 [水]

進学

### 大学・短大・専門学校 進学説明会

■大ホール・海 ■16:00～18:30  
チエルコミュニケーションブリッジ(株)  
tel.052-385-2089

4/20 [土]・21 [日]

イベント

### 静岡 美酒祭 2024

■6階交流ホール 他  
■第1部11:00～12:45  
第2部13:30～15:15  
第3部16:00～17:45  
テレビ静岡事業部  
tel.054-261-7011(平日9:30～17:30)

4/28 [日]

舞台

### 第27回 星野聡子モダンバレエスタジオ公演 「冬から春へ」

■中ホール・大地 ■17:30～(予定)  
星野聡子モダンバレエスタジオ  
tel.054-288-5667

4/27 [土]・28 [日]

展示

### シンクビー! サーカス!

■6階展示ギャラリー1  
■27日13:00～18:00  
28日9:30～16:00  
(株)はちや シンクビー!お客様相談室  
tel.0120-898-554

5/2 [木]

就職

### しずキャリアセミナー

■9階10会議室 ■12:00～17:00(予定)  
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

4/21 [日]

イベント

### フィットちゃんランドセル 出張展示会

■11階会議ホール・風  
■10:30～16:30  
(株)ラ・ポンテ tel.076-441-4566

6/23 [日]

就職

しずキャリアセミナー

■大ホール・海 ■12:00~17:00(予定)  
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

6/17 [月]

就職

しずキャリアセミナー

■6階交流ホール ■12:00~17:00(予定)  
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

6/16 [日]

就職

SUZUYO JOB EXPO

■大ホール・海 ■12:00~17:00  
鈴与グループ採用事務局  
tel.054-204-0435

6/26 [水]

グランシップ企画事業

舞台

国立劇場  
歌舞伎鑑賞教室

■中ホール・大地  
■11:00~/14:30~  
■一般3,800円 こども・学生1,000円

前半は、親しみやすい解説で歌舞伎の魅力をわかりやすく紹介。後半は、本格的な歌舞伎を鑑賞。初めての方、学生の皆さんにおすすめの公演。

グランシップチケットセンター  
tel.054-289-9000



過去の公演の様子

6/29 [土]・30 [日]

グランシップ企画事業

本誌P3-5の詳細をチェック!

舞台

Medicine メディスン

■中ホール・大地 ■29日18:00~/30日13:00~ ■1階席8,000円 2階席7,000円 こども・学生1,000円

2021年イギリスでの初演から瞬く間に演劇界を席卷したエンダ・ウォルシュの最新作を白井晃演出で待望の日本初演!ユーモアと不安が混在する世界をお楽しみに。

〈作〉エンダ・ウォルシュ 〈翻訳〉小宮山智津子 〈演出〉白井晃



田中圭



奈緒



富山えり子

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

撮影:阪野貴也

6/30 [日]

イベント

Summer ダンスフェスティバル

■6階交流ホール ■13:30~16:30  
静岡市ダンススポーツ連盟 tel.080-6909-3128

6/30 [日]

就職

保育園で働こう in 静岡

■6階展示ギャラリー1 ■12:30~16:00  
東京の保育園で働こう in 静岡 tel.03-5566-8855

5/18 [土]・19 [日]

グランシップ企画事業

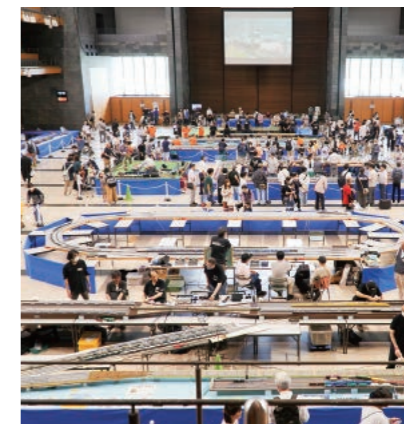
イベント

グランシップ  
トレインフェスタ2024

■グランシップ全館  
■10:00~17:00(19日は~15:30)  
■入場無料

日本最大級の鉄道イベント!鉄道ファンはもちろん、家族みんなで楽しめる2日間。

グランシップチケットセンター  
tel.054-289-9000



6/1 [土]

グランシップ企画事業

本誌P6-7の詳細をチェック!

音楽

広上淳一指揮 NHK交響楽団 チェロ:上野通明

■中ホール・大地 ■17:00~ ■SS席9,500円 S席8,500円 A席7,500円 こども・学生1,000円

日本最高峰のオーケストラNHK交響楽団が指揮者・広上淳一と織りなす「千夜一夜物語」の世界。注目の新星・上野通明によるチェロ協奏曲も。

〈曲目〉リムスキー・コルサコフ/交響組曲「シェエラザード」作品35  
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲 口短調 作品104



NHK交響楽団



広上淳一(指揮)



上野通明(チェロ)

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

6/15 [土]

進学

第21回

静岡県中部地区私立中学校フェア

■6階交流ホール 他 ■10:30~15:30  
静岡県中部地区私立中学校フェア実行委員会  
(代表)常葉大学附属常葉中学校  
tel.054-245-5401

6/5 [水]~9 [日]

展示

第33回静岡県女流美術協会展

■6階展示ギャラリー1  
■10:00~17:00(9日は~16:00)  
静岡県女流美術協会  
tel.054-365-6255

6/2 [日]

講演会

第37回静岡県作業療法学会  
市民公開講座

「困っている子どもの背景と具体的な支援」  
■11階会議ホール・風 ■10:40~12:10  
■事前申込制  
第37回静岡県作業療法学会事務局  
sotc.37th.jimukyoku@gmail.com

6/8 [土]

音楽

【グランシップ提携公演】

静岡県オペラ協会創立55周年  
モーツァルト作曲

オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」  
■中ホール・大地 ■13:30~  
■S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円  
静岡県オペラ協会 tel.054-248-2455

6/16 [日]

音楽

ハートフルコンサート2024

■中ホール・大地 ■13:30~16:00  
静岡県人権・地域改善推進会  
tel.054-260-5246

6/2 [日]

進学

新しい学校選びフェア2024

■大ホール・海 ■11:00~15:30  
(特非)高校生進学支援の会  
tel.011-741-0440(平日10:00~19:00)



<p><b>4/13[土]～5/26[日]</b> 10:00～19:00  <b>京都 細見美術館の名品</b>  <b>一琳派、若冲、ときめきの日本美術</b>                  静岡市美術館                  一般1,400円、高大学生・70歳以上1,000円、中学生以下無料                  【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p> 	<p><b>3/20[水・祝]・4/7[日]</b>                  13:00～15:30受付(1回20分程度)  <b>わくわく科学工作</b>  <b>「バタバタくるん・ばたばたカンちゃん」</b>                  静岡科学館る・くる                  無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>	<p><b>6/16[日]</b> 15:00～  <b>林英哲コンサート 2024 in 沼津</b>                  沼津市民文化センター                  一般6,600円、高校生以下3,300円                  ※未就学児入場不可                  【問】イーストン tel.055-931-8999</p> 
<p><b>おむすび弁当でパワーアップ</b></p> <p>東海道に面した藤枝市上青島の茶屋で、戦国時代から売られていたという「瀬戸の染飯」。消炎・解熱作用で知られるクチナシの実で染めたご飯は、旅人たちから人気を集めていたそうです。</p>	<p><b>3/20[水・祝]～5/6[月・休]</b>                  9:30～17:00(最終入場16:30)                  ※初日3/20のみ11:30より開場  <b>静岡科学館20周年企画展</b>  <b>「世界は『回る』でできている!</b>  <b>みる・きく・さわるでグルグル展」</b>                  静岡科学館る・くる                  無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>	<p><b>アート×アジサイ</b></p> <p>万葉集でアジサイが登場する歌は2首。現代では、原由子さんの「あじさいのうた」ほか多数あります。葛飾北斎も「あじさいに燕」というテーマで描くなど、時代を超えてアジサイは愛されています。</p>
<p><b>4/13[土]～7/7[日]</b> 10:00～17:30(最終入場17:00)  <b>5/4[土・祝]・5[日・祝]・6/29[土]・7/6[土]</b>                  10:00～19:00(最終入場18:30)  <b>テオ・ヤンセン展</b>                  静岡県立美術館                  一般1,300円(当日200円増)                  高大学生・70歳以上700円(当日100円増)、中学生以下無料                  【問】静岡県立美術館 企画総務課 tel.054-263-5755</p>	<p><b>4/2[火]～6/16[日]</b> 9:00～16:30  <b>染色家の絵心 芹沢銈介の肉筆画</b>                  静岡市立芹沢銈介美術館                  一般420円、高大学生260円、小中学生100円、静岡市在住の70歳以上の方・小中学生(通学舎)・未就学児・障がい者手帳等の提示により本人及び同伴者1名無料                  【問】静岡市立芹沢銈介美術館 tel.054-282-5522</p>	<p><b>6/22[土]</b> 14:00～  <b>ブロードウェイミュージカル「クラスアクト」</b>                  沼津市民文化センター                  SS席9,000円、S席7,000円、A席5,000円                  高校生以下(一律)3,000円 ※未就学児入場不可                  【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>
<p><b>4/14[日]</b> 14:00～15:00  <b>朗読公演「破られた約束」「和解」</b>                  焼津小泉八雲記念館                  無料                  【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022</p>	<p><b>チャ、チャ、チャ、茶町へ出かけよう</b></p> <p>静岡市と藤枝市には「茶町」という町があり、茶商や茶店など茶業関係企業が集まっています。その茶町が一年で最も賑わうのが新茶シーズン。新茶香る町を歩いてリフレッシュ!</p>	<p><b>6/27[木]</b> 10:00～、14:00～  <b>ふじ少年少女芸術劇場</b>  <b>小学生招待コンサート</b>                  富士市文化会館 ロゼシアター                  500円                  【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>
<p><b>4/20[土]～6/18[火]</b> 9:00～17:00  <b>常設展示会 I</b>                  焼津小泉八雲記念館                  無料                  【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022</p>	<p><b>4/2[火]～6/30[日]</b>                  10:00～17:30(最終入館17:00)  <b>ミュージアムキャラバン展</b>  <b>「しずおかの食」</b>                  ふじのくに地球環境史ミュージアム                  大人300円、学生(大学生以下)・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方無料                  【問】ふじのくに地球環境史ミュージアム 企画総務課 tel.054-260-7111</p>	<p><b>6/30[日]</b> 14:30～  <b>Mt.Fuji交響楽団</b>  <b>第14回定期演奏会</b>                  御殿場市民会館 大ホール                  一般2,000円、高校生以下1,000円                  【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>
<p><b>4/27[土]～5/6[月・休]</b> 9:00～17:00  <b>ゴールデンウィークスペシャルイベント2024</b>                  焼津市文化センター                  無料                  【問】焼津市歴史民俗資料館 tel.054-629-6847</p>		<p><b>中部 for Central</b></p>
<p><b>4/27[土]～6/16[日]</b>                  10:00～17:00(最終入場16:30)  <b>素材にいのちを吹き込む</b>  <b>一針金、フェルトの世界</b>                  駿府博物館                  高校生以上800円、中学生以下・障害者手帳ご提示で無料                  【問】駿府博物館 tel.054-284-3216</p>	<p><b>4/2[火]～6/30[日]</b>                  10:00～17:30(最終入館17:00)  <b>トピックス展</b>  <b>「春は、カワバタモロコの季節です。」</b>                  ふじのくに地球環境史ミュージアム                  大人300円、学生(大学生以下)・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方無料                  【問】ふじのくに地球環境史ミュージアム 企画総務課 tel.054-260-7111</p>	<p><b>開催中～5/12[日]</b> 9:00～16:30  <b>登呂遺跡発見80周年記念企画展</b>  <b>「古代の稲作と実験考古学」</b>                  静岡市立登呂博物館                  一般300円、高大学生200円、小中学生50円                  市内70歳以上・小中学生(通学舎)・未就学児無料                  【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476</p>

<p><b>5/18[土]</b> 16:30～  <b>森高千里 2024「今度はモアベターよ!」</b>                  沼津市民文化センター                  9,900円                  ※4歳以上は有料。3歳以下は保護者1名につき1名ひざ上鑑賞可。ただしお席が必要なお子様は有料                  【問】サンデーフォークプロモーション静岡 tel.054-284-9999</p>	<p><b>4/21[日]・5/6[月・休]</b>                  9:30～20:55(最終区分20:30～)  <b>大ホールでスタインウェイピアノを弾こう! [春]</b>                  沼津市民文化センター                  一区分(25分)1,000円/人                  3/22(金)・23(土)受付(事前申込・抽選)                  【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>
<p><b>5/19[日]</b> 11:30～、15:00～  <b>それいけ! アンパンマン ミュージカル</b>  <b>勇気の花に歌おう♪</b>                  沼津市民文化センター                  3,300円(当日3,500円)                  ※3歳以上は有料。2歳以下は保護者1名につき1名ひざ上鑑賞可。ただしお席が必要なお子様は有料                  【問】イーストン tel.055-931-8999</p>	<p><b>沼津の城、いくつ言える?</b></p> <p>江戸時代の老中・水野忠友が築城した「沼津城」や後北条氏伊豆水軍の「長浜城」、北条早雲が旗揚げした「興国寺城」、「獅子浜城」など沼津は城の宝庫。歴史散策を楽しんでみては。</p>
<p><b>5/25[土]</b> 18:30～  <b>梅原主 ピアノリサイタル</b>                  伊東市観光会館                  大人3,500円、高校生以下1,500円                  【問】伊東市振興公社 tel.0557-37-7135</p>	<p><b>4/24[水]</b> 14:00～  <b>認知症予防財団 推奨公演</b>  <b>歌声カルテットの昭和歌謡コンサート</b>                  御殿場市民会館 小ホール                  2,500円(当日500円増)                  【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>
	<p><b>5/8[水]～11[土]・15[水]～18[土]</b>                  14:00～/土曜日のみ11:00～  <b>写経の集い</b>                  御殿場市東山旧岸邸                  1,500円                  【問】御殿場市東山旧岸邸 tel.0550-83-0747</p>
<p><b>6/6[木]</b> 10:00～、14:00～  <b>ふじ少年少女芸術劇場</b>  <b>中学生招待コンサート</b>                  富士市文化会館 ロゼシアター                  500円                  【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>	
<p><b>時を知らせる太鼓</b></p> <p>革を直接胴に留める「鉦(びょう)留め太鼓」は飛鳥時代、時を知らせる信号具として使われていたそう。江戸時代には、時報や登城の合図、相撲や盆踊りなど様々な場面で活躍しました。</p>	<p><b>5/11[土]</b> 18:00～  <b>中山美穂</b>  <b>Miho Nakayama Concert Tour 2024 -Deux-</b>                  沼津市民文化センター                  9,900円(当日500円増)                  ※3歳未満膝上鑑賞可(3歳以上チケット必要)                  【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>
<p><b>6/8[土]</b> 19:00～  <b>ジェイコブ・コーラー ピアノソロコンサート</b>                  富士市文化会館 ロゼシアター                  一般3,500円、学生1,000円                  【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>	<p><b>5/12[日]</b> 17:00～  <b>杉山清貴&amp;オメガトライブ</b>  <b>-FIRST FINALE TOUR 2024 - "LIVE EMOTION"</b>                  沼津市民文化センター                  11,000円 ※未就学児入場不可                  【問】イーストン tel.055-931-8999</p>
<p><b>6/9[日]</b> 15:00～  <b>声優朗読劇 フォアレゼン</b>  <b>～太陽が、痛いほどいっぱい～</b>                  沼津市民文化センター                  6,000円(当日500円増) ※未就学児入場不可                  【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p><b>5/18[土]</b> 14:30～  <b>宝塚OG×みくりやジャズコレクション</b>  <b>コラボ企画コンサート</b>                  御殿場市民会館 大ホール                  1F席4,000円、2F席3,000円、子ども1,000円引                  【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>

<p><b>しずおかの春は</b>  <b>文化・芸術で</b>  <b>わくわくを体験</b></p> <p><b>4月～6月のイベント情報</b></p>
<p><b>東部 for Eastern</b></p>
<p><b>開催中～5/12[日]</b>                  9:00～17:00(3月末まで16:30)  <b>パネル展「三島の村々-旧村の歴史-」</b>                  三島市郷土資料館                  無料(楽寿園入園料別途)                  【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>
<p><b>開催中～6/19[水]</b> 9:00～17:00  <b>「ガラスのかたち</b>  <b>-大気・水・光の表現を中心に-</b>展                  黄金崎クリスタルパーク                  大人800円、小中学生400円、65歳以上700円                  【問】黄金崎クリスタルパーク tel.0558-55-1515</p>
<p><b>3/28[木]～6/25[火]</b> 9:00～17:00  <b>-奏でる色彩・変容するフォルム-</b>  <b>酒井 信義の世界</b>                  池田20世紀美術館                  一般1,000円、高校生700円、小中学生500円                  【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
<p><b>4/13[土]</b> 10:30～、13:00～  <b>ロゼこどもスプリングコンサート</b>                  富士市文化会館 ロゼシアター                  500円                  ※0歳から入場可。3歳以上有料。                  2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料                  【問】富士市文化会館 ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>
<p><b>「富士の白雪アノ〜エ♪」</b></p> <p>三島市の郷土民謡「農兵節」。起源は諸説ありますが、葦山代官・江川坦庵が採用した農兵訓練の唄もその一つ。白滝公園内の歌碑や伊豆の国市の江川邸など、ゆかりの地を巡ってみては。</p>

<p><b>5/26 [日] 17:30~</b>  <b>磐田能</b>                  磐田市熊野伝統芸能館                  一般3,000円、大学生以下1,000円                  【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551</p>	<p><b>4/28 [日] 14:00~</b>  <b>第19回 自由演奏会 in 磐田</b>                  アミューズ豊田メインアリーナ                  観覧無料                  【問】磐田市文化振興課 tel.0538-37-8550</p>	<p><b>4月18日は何の記念日でしょう？</b>                  答えは「ガーベラの日」です。この日に日本初の新品種が誕生したこと、「よいはな」の語呂合わせて制定されたそう。静岡県は全国一のガーベラ産地。県産のお花で食卓に花を。</p>
<p><b>6/15 [土] 14:00~</b>  <b>妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」</b>                  袋井市月見の里学遊館                  一般2,500円、4歳~中学生以下2,000円(当日500円増)                  【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p> 	<p><b>4/29 [月・祝] 15:00~</b>  <b>劇団たんぽぽ「ベッカニコおに」</b>                  掛川市生涯学習センター                  一般2,000円、3歳~高校生以下1,500円(当日500円増)                  【問】掛川市生涯学習センター tel.0537-24-7777</p>	<p><b>4/14 [日] 14:00~</b>  <b>クラシック音楽の扉を開けてみよう②</b>  <b>1966カルテット ザ・ビートルズ クラシックス</b>                  菊川文化会館アエル                  一般3,500円、友の会3,150円、高校生以下1,500円                  【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p> 
<p><b>5/6 [月・休] 10:00~15:00</b>  <b>AEL ENJOY LIVE</b>  <b>~ふれ愛Fes2024~</b>                  菊川文化会館アエル                  無料                  【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p><b>5/18 [土] 10:00~16:00</b>  <b>5/19 [日] 10:00~15:00</b>  <b>月見の里野外フェスタ</b>                  同時開催:月見の里クラフトフェア                  袋井市月見の里学遊館                  入場無料(有料物販あり)                  【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p> 	<p><b>4/18 [木] 13:30~、18:00~</b>  <b>宝塚歌劇 雪組全国ツアー 磐田公演</b>                  磐田市民文化会館「かたりあ」                  S席8,300円、A席5,500円                  【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551</p>
<p><b>6/16 [日] 14:00~</b>  <b>劇団前進座 人情噺「文七元結」</b>                  菊川文化会館アエル                  5,000円(当日5,500円)、高校生以下2,000円                  【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p><b>ウソみtainホントの話</b>                  アンデスメロンを、「アンデス山脈で収穫されたから」と思っていますか?実は国内産で、「安心ですメロン」という商品名でしたが、略して「アンデスメロン」になったそうです。</p>	<p><b>① 4/20 [土]・② 6/22 [土] 10:30~12:00</b>  <b>生き物観察会</b>                  浜名湖体験学習施設ウォット                  参加費300円、付添100円                  入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上・障害のある方及びその介護者無料                  ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み)                  【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>
<p><b>6/23 [日] 10:00~12:00</b>  <b>浜名湖探検隊</b>                  浜名湖体験学習施設ウォット                  参加費3,000円、付添100円                  ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み)                  【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p><b>4/20 [土] 18:00~</b>  <b>楽土の森ダンスウィーク2024</b>  <b>竹之内淳志(舞踏)、小宮広子(音)</b>                  楽土舎                  一般3,000円、大学生以下1,000円                  【問】楽土の森アートプロジェクト tel.090-2774-3782</p>	<p><b>① 4/13 [土]・② 5/11 [土]</b>  <b>③ 6/1 [土]・④ 6/15 [土] 10:30~11:30</b>  <b>エサやり体験</b>                  ①④ウナギ池 ②③バックヤード水槽                  浜名湖体験学習施設ウォット                  参加費500円、付添100円                  ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み)                  【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>
<p><b>6/29 [土] 14:00~</b>  <b>池邊啓一郎(pf) 広田勇樹(cello)</b>  <b>デュオ・リサイタル</b>                  茶の蔵かねも ティーカルチャーホール                  一般3,000円(当日500円増)、学生以下1,000円                  【問】若いアーティストを育てる演奏会実行委員会 gala工房 tel.0537-21-1893</p>	<p><b>5/19 [日] 15:00~</b>  <b>松本 茜トリオ Live at ドルチェ倉庫</b>                  ドルチェ倉庫                  1,500円                  【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551</p>	<p><b>4/21 [日]・6/30 [日] 10:30~11:30</b>  <b>ウォットファクトリー 貝殻クラフト工作</b>                  浜名湖体験学習施設ウォット                  参加費500円、付添100円                  ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み)                  【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>
<p><b>5/26 [日] 10:30~11:30</b>  <b>ウォットラボ 透明骨格標本</b>                  浜名湖体験学習施設ウォット                  参加費1,500円、付添100円                  ※定員15名、抽選(ウォットホームページより申込み)                  【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p><b>4/27 [土] 14:00~</b>  <b>長尾春花(vn) 前田拓郎(pf)</b>  <b>デュオ・リサイタル</b>                  茶の蔵かねも ティーカルチャーホール                  一般3,000円(当日500円増)、学生以下1,000円                  【問】若いアーティストを育てる演奏会実行委員会 gala工房 tel.0537-21-1893</p>	<p><b>4/5 [金]~20 [土]</b>                  11:00~17:00 期間中休場:月曜日~木曜日  <b>楽土の森現代美術展2024</b>  <b>「松浦澄江インスタレーション&amp;コレクション展」</b>                  4/14(日)14:00~ トークゲスト:丹羽勝次                  楽土舎                  一般300円以上、中学生以下無料                  【問】楽土の森アートプロジェクト tel.090-2774-3782</p>

**県内イベント情報はWEBでご覧いただけます!**

グランシップHPはこちらのQRコードから



<p><b>4/5 [金]~20 [土]</b>                  11:00~17:00 期間中休場:月曜日~木曜日  <b>楽土の森現代美術展2024</b>  <b>「松浦澄江インスタレーション&amp;コレクション展」</b>                  4/14(日)14:00~ トークゲスト:丹羽勝次                  楽土舎                  一般300円以上、中学生以下無料                  【問】楽土の森アートプロジェクト tel.090-2774-3782</p>	<p><b>好みのジャズを見つけよう</b>                  ジャズの種類は、デキシーやスウィング、モダン(ビバップ)など様々あります。「ジャズがあまり…」という人はジャズファンクやスムース・ジャズなど、聴きやすいものから聴いてみては。</p>	<p><b>4/28 [日]・29 [月・祝]・5/3 [金・祝]・4 [土・祝]</b>                  11:00~、14:00~(各回30分程度)  <b>サイエンスショー</b>  <b>「あれもこれもグルグルまわせ!」</b>                  ~回転の科学~                  静岡科学館る・くる                  無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>
<p><b>4/6 [土]~6/2 [日] 10:00~17:00</b>  <b>富士と桜(仮)</b>                  公益財団法人平野美術館                  大人500円、中高生300円、小学生200円                  【問】公益財団法人平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p><b>6/23 [日] 14:00~15:30</b>                  没後120周年  <b>小泉八雲生誕記念講演会</b>                  講師:梅本順子(日本大学名誉教授)                  焼津小泉八雲記念館                  無料                  【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022</p>	<p><b>5/11 [土] 15:00~</b>  <b>オーケストラを聴こう</b>  <b>ベートーヴェン 交響曲全集V</b>                  静岡市民文化会館 大ホール                  指定A 7,000円、指定B 6,000円                  22歳以下(指定Bのみ)1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p><b>日本の旅客機の発祥地!</b>                  日本初の旅客飛行機「天竜10号」を完成させたのが、磐田市の福長飛行機製作所です。法の整備がなく、事業として認められていませんが、飛行機研究者・福長浅雄氏の名は、市民の心に刻まれています。</p>	<p><b>6/29 [土] 15:00~</b>  <b>子どものためのコンサート</b>  <b>成田達輝 ヴァイオリンの煌き</b>                  静岡音楽館AOI                  一般2,500円、親子券3,000円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p> 	<p><b>5/25 [土] 17:15~19:30(最終入場19:00)</b>  <b>オトナ楽しむカガクカン</b>                  静岡科学館る・くる                  無料(入館料別途) 対象:18歳以上                  ※18歳未満の同伴不可                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>
<p><b>① 4/6 [土]・② 5/18 [土]</b>  <b>③ 6/8 [土] 10:30~11:30</b>  <b>浜名湖サイエンス</b>                  ①アサリ ②アマモ ③エビ                  浜名湖体験学習施設ウォット                  参加費300円、付添100円                  入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上・障害のある方及びその介護者無料                  ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み)                  【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p><b>6/6 [木]~7/15 [月・祝] 10:00~19:00</b>                  うのふさん  <b>平野富山展</b>  <b>-平櫛田中と歩んだ彩色木彫、追求の軌跡</b>                  静岡市美術館                  一般1,300円、高生・70歳以上900円、中学生以下無料                  【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>	<p><b>6/9 [日] 15:00~</b>  <b>阪田知樹 ピアノ・リサイタル</b>                  静岡音楽館AOI                  一般4,000円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p><b>4/7 [日] 15:00~</b>                  月見の里学遊館リニューアル記念  <b>藤岡幸夫プロデュース弦楽四重奏団</b>  <b>THE 4PLAYERS TOKYO 袋井公演</b>                  袋井市月見の里学遊館                  3,500円(当日4,000円) ※未就学児入場不可                  【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p> 	<p><b>西部 for Western</b></p>	<p><b>ドヴォルザーク没後120年</b>                  クラシックの世界で、「ドヴォン」の愛称で親しまれているドヴォルザークのチェロ協奏曲。初恋の人へのとめどない想いを込めて作ったそうです。一度は聴いておきたい名曲です。</p>
<p><b>① 4/13 [土]・② 5/11 [土]</b>  <b>③ 6/1 [土]・④ 6/15 [土] 10:30~11:30</b>  <b>エサやり体験</b>                  ①④ウナギ池 ②③バックヤード水槽                  浜名湖体験学習施設ウォット                  参加費300円、付添100円                  入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上・障害のある方及びその介護者無料                  ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み)                  【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p><b>開催中~5/7 [火] 9:30~17:00</b>  <b>企画展</b>  <b>「響き渡る 日本にやってきたラップ」</b>                  浜松市楽器博物館                  入館料のみ                  【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128</p>	<p><b>6/16 [日] 14:00~15:00</b>  <b>こどもイベント~楽しく学ぼう!小泉八雲~</b>                  焼津小泉八雲記念館                  無料                  【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022</p> 
<p><b>4/21 [日]・6/30 [日] 10:30~11:30</b>  <b>ウォットファクトリー 貝殻クラフト工作</b>                  浜名湖体験学習施設ウォット                  参加費500円、付添100円                  ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み)                  【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p><b>開催中~6/1 [土] 10:00~16:30</b>  <b>資生堂アートハウス2024展覧会 前期展</b>  <b>「收藏品による、春の絵画と工芸」</b>  <b>「工芸を我らにセレクション2024~春から夏へ~」</b>  <b>「小さなマン・レイ展~ポर्टレートを中心に~」</b>                  資生堂アートハウス                  無料                  【問】資生堂アートハウス tel.0537-23-6122</p>	<p><b>6/16 [日] 14:00~15:00</b>  <b>こどもイベント~楽しく学ぼう!小泉八雲~</b>                  焼津小泉八雲記念館                  無料                  【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022</p>
<p><b>4/27 [土] 14:00~</b>  <b>長尾春花(vn) 前田拓郎(pf)</b>  <b>デュオ・リサイタル</b>                  茶の蔵かねも ティーカルチャーホール                  一般3,000円(当日500円増)、学生以下1,000円                  【問】若いアーティストを育てる演奏会実行委員会 gala工房 tel.0537-21-1893</p> 	<p><b>開催中~6/16 [日] 9:00~17:00</b>  <b>特別収蔵展</b>  <b>俳人 松島十湖展</b>                  浜松文芸館                  無料                  【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933</p>	<p><b>6/16 [日] 14:00~15:00</b>  <b>こどもイベント~楽しく学ぼう!小泉八雲~</b>                  焼津小泉八雲記念館                  無料                  【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022</p>



# 富士山の「合目」のハナシ

現在、静岡県・山梨県の富士山の各登山道にある「合目(ごうめ)」の標記。各登山道の各合目の標高は同じではないことを知っていますか？  
また、同じ登山道でも時代によって何度も「合目」は付け替えられてきたのです！

4/27(土) → 6/9(日)

静岡県富士山世界遺産センター2階 企画展示室  
9:00~17:00 ※最終入場は閉館の30分前  
※休館日:5/21(火)  
料金(常設展観覧料)／一般:300円  
団体(有料観覧者20名以上):200円  
15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等無料(要証明)  
※本企画展は常設展観覧料でご覧いただけます。

謎!?!の多い富士山の「合目(ごうめ)」のハナシ、  
誰かにきくと話したくなるトリビアを学びましょう!

大高 康正 富士山世界遺産センター教授

須走口登山道



静岡県側の富士山各登山道 左から:御殿場口登山道、須山口登山道、大宮・村山口登山道、富士宮口登山道

## トリビア①「富士山の「合目」のゼンシ」を学ぶ!

「合目」標記は、江戸時代の途中から使われ始めますが、各登山道の「合目」と「合目」の間に、「勺(しゃく)」という単位が設定されている場合があります。「合」と「勺」は容積の単位をもとにした標記であったと考えられますが、「合目」標記が生まれる前史(ゼンシ)について学んでいきます。

## トリビア②「富士山の「合目」のレキシ」を紹介!!

富士山の各登山道のうち前近代から近現代にかけて継続して利用されてきた静岡県側表口の富士宮ルート(大宮・村山口登山道、富士宮口登山道)、御殿場ルート(須山口登山道、御殿場口登山道)、須走ルート(須走口登山道)、山梨県側の吉田ルート(吉田口登山道)について、絵図や絵葉書などを交えて、その変遷の歴史(レキシ)を紹介します。

## 関連イベント

### 公開講座「富士山の「合目」のハナシ」5/19(日)14:00~15:30

- 講師:大高康正(静岡県富士山世界遺産センター教授)
- 定員:30名 ●会場:静岡県富士山世界遺産センター1階研修室
- 参加費:無料、要事前申込
- ※センター公式HP内の予約システムからお申し込みください。
- ※申込期間:4/1(月)~5/15(水)

### 担当研究員によるギャラリートーク 4/27(土)、28(日)、5/18(土)、19(日)、6/8(土)、9(日) 各日 10:30~、13:30~(各回30分程度)

- 会場:富士山世界遺産センター2階企画展示室
- ※無料(常設展観覧券が必要です。)事前申込不要

## Hot Topic

新展示登場!  
3階「受け継ぐ山」に、  
「人々の心に  
根付く富士山」が  
加わりました!



赤青めがねやステレオビューワで、明治時代の富士山写真などを立体的にご覧いただけます。当時の人々がどのように富士山を見ていたのか、思いを馳せつつ覗いてみてください。

4/2(火) → 6/30(日)



ふじのくに地球環境史ミュージアム  
会場:企画展示室1  
常設展観覧料でご覧になれます。



紙で作った恐竜と本物の化石が見られます。  
時々化石クリーニングもやっているよ!

西岡 佑一郎 准教授

## 「古生物技師 宮澤市郎の世界」

ミュージアムで古生物技師(NPO法人静岡県自然史博物館ネットワーク所属)として活動する宮澤市郎氏。アンモナイトやナウマンゾウなど数々の化石を採集してきた宮澤氏のコレクションと観察ノートを公開します。紙工作職人としての顔もあわせ持つ宮澤氏が作った絶滅動物の模型とともに地球生命史をご覧ください。

### 化石を知ろう!① 草薙のナウマンゾウ化石発掘現場の再現模型

2019年5月、清水区草薙で宮澤氏がナウマンゾウの牙(切歯)の化石を発見しました。当時の発掘現場の様子や発掘に使用した道具を宮澤氏が自ら再現制作した実寸大ジオラマ模型や、ナウマンゾウの実物化石も常設展示室で公開します。

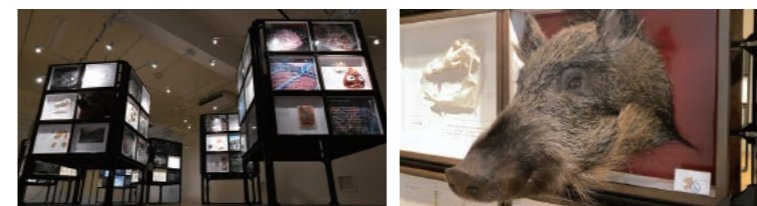
### 化石を知ろう!② 恐竜時代の静岡には何がいた?

静岡県西部からは、恐竜が繁栄していた1億年前頃の化石が見つかっています。静岡の化石ハンターとして知られる宮澤氏が採集した白亜紀のアンモナイトや巻貝、植物の化石を観察して、恐竜時代の静岡の環境を考えてみましょう。

## 新展示登場!

### ミュージアムキャラバン展「しずおかの食」登場

ミュージアムが2015年より県内各地の小学校などを中心に展開してきた移動展示「ミュージアムキャラバン」。このたび、新たに「しずおかの食」をテーマにしたユニットが加わりました。本県の恵まれた食材(農産物、水産物等)や、本県の食文化を彩る自然の恵みなどについてご紹介します。今後、県内各地で行う移動展示に先駆けて、ミュージアムで展示します。(会場:企画展示室2)



## Hot Topic 4/2(火)~6/30(日) トピックス展

### 「春は、カワバタモロコの季節です。」開催

水ぬるむ春、カワバタモロコの雄の体は婚姻色で美しい金色に染まります。ただ、その姿を野外で見かけることは、昨今ほぼありません。日本固有の淡水魚カワバタモロコは、各地でなぜ激減し、絶滅危惧種となったのか。分布東限に当たる静岡県産の貴重な魚(生体)を水槽展示し、県内での生息状況や保護活動について紹介します。



2024.4.27-5.6

ふじのくにごせかい演劇祭2024

今年ドイツの演出家トーマス・オスターマイアー率いるシャウビューネの最新作が来日を果たすほか、日本の演劇界を支える演出家たちが集います。また、「グランシップこどものくに」とのコラボレーション企画として、SPACと親交の深いカメルーン出身の振付家メルラン・ニヤカムによるソロパフォーマンスもラインナップ！

- 『友達』 演出：中島諒人 作：安部公房【演劇／静岡・鳥取（日本）】
- 『榎山節考』 上演台本・演出：瀬戸山美咲 原作：深沢七郎【演劇／富山（日本）】
- 『かちかち山の台所』 演出：石神夏希【回遊型演劇／静岡（日本）】
- 『かもめ』 演出：トーマス・オスターマイアー 作：アントン・チャーホフ【演劇／ベルリン（ドイツ）】
- 『マミ・ワタと大きな瓢箪』 演出・振付・出演：メルラン・ニヤカム【ダンス／パリ（フランス）】



今年も「ふじのくにごせかい演劇祭」と同時開催 **ふじのくに野外芸術フェスタ2024静岡**

SPAC芸術総監督・宮城聡が岡倉天心の幻のオペラを今に蘇らせる。新作『白狐伝』を駿府城公園にて野外上演！また、ストリートシアターフェス「ストレンジシード静岡2024」では、演劇のみならずドラマ脚本なども手掛ける劇作家・演出家の三浦直之が、静岡の街を舞台に市民参加劇を創作します。

SPAC新作 **『白狐伝』**

5/3[金・祝]～6[月・休] 各日19:00開演  
会場：駿府城公園 紅葉山庭園前広場 特設会場  
演出・台本：宮城聡 作：岡倉天心（『THE WHITE FOX』） 音楽：棚川寛子



『天守物語』（2023年）より 撮影：平尾正志

ストレンジシード静岡2024 / コアプログラム **『パレードとレモネード』**

5/4[土・祝]～6[月・休] 各日11:00開演  
会場：青葉シンボルロードB3  
テキスト・演出：三浦直之（口口）



撮影：阿部章仁



**トーマス・オスターマイアー**  
Thomas Ostermeier  
1968年西ドイツ生まれ。演出家。31歳の若さでドイツを代表する劇場ベルリン・シャウビューネの芸術監督に就任。古典から同時代作家の尖鋭的な作品まで幅広く手掛け、毎年世界各地の演劇祭や劇場に招聘されている。

**ベルリン・シャウビューネ**  
Schaubühne Berlin  
1962年設立。現在ではドイツ語圏で最も有名な劇場のひとつとなっている。常時約30人の俳優がアンサンブルを組んでおり、毎シーズン約10本の新作、30本以上のレパートリー作品を入れ替わりで上演するほか、海外での上演は年間約100公演にもおよぶ。「ふじのくにごせかい演劇祭2018」にて13年ぶりの来日を果たし、「民衆の敵」を上演。大入りとなった客席を巻き込む圧巻の演技で好評を博した。

世界が支持する演出家オスターマイアー  
ベルリン・シャウビューネの最新作は静岡でしか観られない！

チケット入手最難関の舞台はトーマス・オスターマイアー演出。彼はベルリンの名門劇場シャウビューネを1999年より率いるアーティスティックディレクターでもあるが、チケットが取れないのはベルリンだけの話ではない。ドイツ全土、欧州各地のフェスティバル、世界各地のツアー公演、いずれの地でも満員札止となる。オスターマイアーが世界で支持される理由、それは舞台を、時代も国も超えて客席と地続きにしてみよう力業にある。欧州でよく見られる古典戯曲の演出法に、設定を現代にしたり、舞台美術を別世界に設えたりして、観客へ戯曲を近づける読替演出というものがある。しかしオスターマイアーの力業とはこれとは全く無縁で、観客へ近づくのは俳優である。

『かもめ』では、客席から手を伸ばせば俳優に触れられるほどの距離感なので尚更である。その俳優はというと、相手役との、そして観客との化学反応を楽しむかのように自由で、時に即興演技を仕掛けてくる。オスターマイアーの舞台は、観客が変われば舞台も変わる、ゆえにリピーターが絶えず、ロングラン公演となつてゆくのだ。役の人物像の精緻な描写は、まさに「神は細部に宿る」という言葉がぴったりで、そこそが語りに説得力を帯びさせ、今そこに生まれる感情を描ききる。

オスターマイアーが自身の演出においてどれだけ観客を重視しているか、それはコロナ禍におけるシャウビューネの発信にも表れていた。ロックダウンにより閉鎖された欧州の劇場は、どこも配信に注力したが、シャウビューネは無料ながらも、配信時間を欧州時刻の夜に限定した。そして世界中の芸術監督達とオンライン会議システムにてシンポジウムを繰り広げたが、オスターマイアーは一貫して、演劇は観客ありきと説き、無観客収録に疑問を投げかけた。彼のこうしたスタンスと物作りの精神は、コロナ禍後、シャウビューネに新たな客層をもたらした。そしてまた、チケット入手が激戦となったのである。ベルリンですらチケットの買えないこの最新作、静岡でぜひ堪能してほしい。

庭山由佳／ベルリン在住  
（舞台制作・ドラマツルク・劇評）



©Gianmarco Bresadola

**ふじのくにごせかい演劇祭2024**

『かもめ』【演劇／ベルリン（ドイツ）】  
5/3[金・祝]～6[月・休] 会場：静岡芸術劇場  
演出：トーマス・オスターマイアー  
作：アントン・チャーホフ

詳細は、演劇祭特設サイトをご覧ください。 <https://festival-shizuoka.jp>  
**3月23日(土) 10:00 チケット一般前売り開始**  
ご予約・お問い合わせ SPACチケットセンター  
TEL : 054-202-3399 (10:00～18:00/休業日を除く) WEB : <https://festival-shizuoka.jp/ticket/> (年中無休)

舞台芸術公園から、四季のお便り **春は桜！園内には美しい「富士山と桜」が見られる絶景スポットもございます。**

舞台芸術公園は、SPACの活動拠点の一つ。園内には3つの劇場があり、現代へと受けつがれてきた劇場建築のエッセンスが盛り込まれています。そんな“生きた劇場博物館”でもある舞台芸術公園の背景となる世界の劇場の歴史を、せかいの劇場ミニミュージアム「てあとろん」では詳しくご紹介しています。自然豊かな園内を楽しむ「てあとろんデー」。次回は3月30日(土)開催です。SPAC俳優のガイドによる園内見学ツアーなど各種イベントのほか、「カフェてあとろん」のスペシャル営業も！詳細はSPAC公式サイトをご確認ください。

Instagramで園内の写真を発信しています

SPAC SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER  
そのほか最新情報は、SPAC公式サイトをご覧ください。 <https://spac.or.jp>

各種SNSにて発信中♪

LINE 公式アカウント

芸術×科学 風で動く生命体、静岡初上陸

# THEO JANSEN

(アニメリス・ブラウテンス・ヴェーラ) 2013 ©Media Force



# テオ・ヤンセン展

2024 4.13 sat → 7.7 sun

風で動く生命体を  
動画でチェック!



静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

開館時間 = 10:00~17:30 (入場は17:00まで)  
夜間開館日 = 5月4日(土)、5月5日(日)、6月29日(土)、7月6日(土) 10:00~19:00 (入場は18:30まで)  
休館日 = 毎週月曜日 ただし、4月29日(月・祝)は開館。5月6日(月・祝)は開館し、翌7日(火)は休館。  
観覧料 = 一般・1,500円(1,300円) 大学生・高校生・70歳以上:800円(700円) 中学生以下:無料  
\*( )内は前売及び20名以上の団体料金。\*収蔵品展、ロタン展も併せてご覧いただけます。  
\*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料  
主催 = 静岡県立美術館、静岡朝日テレビ  
企画協力 = Media Force、Gakken

# テオ・ヤンセン展

芸術×科学  
ストランドビーストたちが静岡初上陸!

見上げるばかりの巨大な造形作品でありつつ、風力を動力源にして歩行する、精巧な仕組みを備えたストランドビースト。物理学からアートへと転じた異色の経歴を持つ、ヤンセンならではの独自の造形作品です。本展覧会は、各地で話題を集めてきた、ストランドビーストを一挙にご覧いただける、静岡で初めての機会です。



アニメリス・ムルス 2017 ©Media Force



アニメリス・ウミナミ 2017 ©Media Force



アニメリス・ベルシビエール・プリムス 2006 ©Media Force



アニメリス・カリプス 2018 ©Media Force

**風**の力を利用して、砂浜を進むストランドビースト(Strandbeest※)。恐竜のような巨体は、複雑に結合された無数のプラスチックチューブで構成され、まるで生きているかのように、滑らかな動きを見せてくれます。これらは、オランダを代表する現代アーティストである、テオ・ヤンセンによって生み出されました。そのきっかけは、海面上昇の危機にさらされる、故国の海岸に広がる砂浜を、自立的に砂を積み上げるシステムによって守れないか、というアイデアにさかのぼります。1990年から制作が続けられてきたストランドビーストは、生き物のように進化を遂げ、新しい能力を獲得し、様々な種類が誕生しました。本展では、ストランドビーストの実物や映像によって、ヤンセンが創造した、芸術と科学を横断する多様な世界に迫ります。※オランダ語のstrand(砂浜)とbeest(生き物)を合わせたヤンセンによる造語。

**ビーストの  
迫力あふれる動きを  
間近に堪能できます!**

本展覧会では、会期中毎日、ストランドビーストが実際に動く様子をご覧いただけるリ・アニメーションが行われます。無数のパーツが連動し、巨体が進み出していく様子は圧巻です。会場は展示室内で、開始時間は次を予定しています。  
毎日 10:30、11:30、13:00、14:00、15:00、16:00、17:00 ※事情により実施時間が変更となる場合がございます。

**ビーストの  
豊富な関連グッズ  
販売します!**

物販会場では、ここでしか手に入らない、オリジナル商品を多数販売いたします。そのなかでも、ストランドビーストを手のひらに載るほどの大きさで再現した「ミニビースト」は、強い人気を誇っています。プラスチック製のパーツを組み立てた完成品は、実際に風の力を受けて歩行します。全部で4種類あり、それぞれ特徴的な動きを見せてくれます。この機会にぜひお買い求めください。

イベント

**【館長美術講座】**  
5/26(日)14:00~(開場は13:30)  
「連想、江戸のからくり・動物見世物」  
◆講師:木下直之(当館館長) ◆場所:当館講堂  
◆事前申込不要、先着260名

**【わくわくアトリエ】**  
6/30(日)  
内容未定/小学生以上を対象としたワークショップを実施予定です。  
詳細や応募方法は当館ウェブサイトやSNSで、4月以降に発表します。  
その他、イベントの開催が決まり次第、ウェブサイトやSNSで発表します。

**【期間限定メニュー】**  
テオ・ヤンセンの出身国、オランダにちなんだ特別メニューを館内レストラン「Rodin TERRACE」で提供します

静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2  
企画総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767  
学芸課Tel.054-263-5857  
ウェブサイト…<https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>

静岡県立美術館

検索

# グランシップ企画事業 3～6月のチケット発売開始情報

2024年3月の情報です。内容等変更となる場合があります。チケット購入、公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。

<p><b>グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2024</b> 8/11(日・祝) 14:00～ 大ホール・海 前売1,000円、当日1,200円 ※小学生以下無料 前売券発売 6/2(日)～</p>	<p><b>国立劇場 歌舞伎鑑賞教室</b> 6/26(水) 11:00～/14:30～ 中ホール・大地 一般3,800円、子ども・学生1,000円 友の会先行販売 4/7(日)～ 一般発売 4/14(日)～</p>
<p><b>グランシップ静岡能 能楽入門公演</b> 9/14(土) 14:00～ 中ホール・大地 一般2,000円、子ども・学生1,000円 友の会先行販売 6/16(日)～ 一般発売 6/23(日)～</p>	<p><b>Medicine メディスン</b> 6/29(土) 18:00～・30(日) 13:00～ 中ホール・大地 1階席8,000円、2階席7,000円、子ども・学生1,000円 友の会先行販売 3/24(日)～ 一般発売 3/31(日)～</p>
<p>「聴いて楽しむ!伝統芸能」セット券 9/14(土) グランシップ静岡能 能楽入門公演 10/12(土) 人形浄瑠璃 文案(昼の部または夕の部) 2025年1/26(日) グランシップ静岡能(観世流) 2025年2/15(土) グランシップ寄席 入船亭扇遊 三遊亭兼好 友の会先行販売 6/16(日)～ 一般発売 6/23(日)～</p> <p>4公演で 合計15,600円 のところ 12,000円</p>	<p><b>Banksia Trio ゲスト:アン・サリー</b> 7/14(日) 15:00～ 中ホール・大地 一般5,000円、子ども・学生1,000円 友の会先行販売 4/7(日)～ 一般発売 4/14(日)～</p>
<p><b>上野耕平(サクソフォン)・三浦一馬(バンドネオン) デュオ・コンサート featuring 高橋優介(ピアノ)</b> 9/19(木) 19:00～ 中ホール・大地 一般4,500円、子ども・学生1,000円 友の会先行販売 6/23(日)～ 一般発売 6/30(日)～</p>	<p><b>神奈川フィル オーケストラ・キャラバン静岡公演2024</b> 7/28(日) 14:00～ 中ホール・大地 一般2,000円、子ども・学生(4～28歳以下)1,000円 友の会先行販売 4/21(日)～ 一般発売 4/28(日)～</p>
<p>「クラシックセット券」 9/19(木) 上野耕平(サクソフォン)・三浦一馬(バンドネオン) デュオ・コンサートfeaturing高橋優介(ピアノ) 11/4(月・休) マルティン・ガルシア・ガルシアピアノ・リサイタル 2025年3/1(土) 宮田大×福岡光太郎 デュオ・コンサート 友の会先行販売 6/23(日)～ 一般発売 6/30(日)～</p> <p>3公演で 合計13,500円 のところ 10,800円</p>	<p><b>グランシップ 世界の子ども音楽劇場2024</b> 8/2(金)～4(日) 中ホール・大地 他 1ステージにつき おとな1,500円、中高生～大学生(28歳以下)1,000円 子ども(1歳～小学生)500円 ※0歳児無料 一般発売 6/2(日)～</p>

**TICKET** グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がおすすめです。)

グランシップWEBサイトから

📄 <https://www.granship.or.jp/visitors/>  
📄 <https://y1k1.ka-ruku.com/granship-s/>

QRコード

パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット購入」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取  
コンビニ(セブンイレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料370円)、電子チケット(手数料無料)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

お電話で

📞 **グランシップチケットセンター**  
TEL.054-289-9000(10:00～18:00)※休館日を除く

チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料370円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

📄 **グランシップチケットセンター窓口**

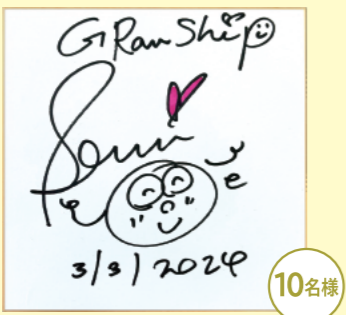
📍 **グランシップ内チケットセンター窓口**(10:00～18:00)※休館日を除く

チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。

## PRESENT 『GRANSHIP』vol.37 読者アンケートプレゼント

### 大江千里サイン入り色紙

『GRANSHIP』vol.37のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、3月3日に開催した「大江千里ひな祭り ジャズ・ライブ」に出演した大江千里さんのサイン色紙を10名様にプレゼントいたします。郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りいただくか、グランシップHPの申込フォームよりエントリーください。



10名様

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2024年5月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛先 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号  
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.37 プレゼント係

メール宛先 info@granship.or.jp  
(件名に、『GRANSHIP』vol.37 読者アンケート係 とご記入ください)

QRコード

グランシップHPの専用申込フォームはこちら

### 編集後記

グランシップの中ホールは、演劇にクラシックやジャズ、伝統芸能など、国内外のアーティストによる舞台芸術に触れていただく場である一方、演奏会やダンスの発表会など、県民の皆さんが日頃の練習の成果を発揮するステージでもあります。幕が上がる時のドキドキ感ほプロアマチュアもきっと同じ。新年度も様々なドラマが生まれそうです。

## GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと共にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約140名が「グランシップサポーター」として活動中!今回は、グランシップ企画事業の情報を県民の皆様へ届ける「広報サポーター」の活動をご紹介します。

広報サポーターは、グランシップ主催事業の情報を県民の皆さまにお知らせするため、県内各所への発送物や、公演でお配りするプログラム等のセットを準備しています。多い時には短期間で2,000部ほどの作成をすることも!また、展示イベントでは会場内の保安スタッフとして、お客様が安心して作品をご覧いただけるよう取り組んでいます。グランシップの運営を支えている縁の下の力持ちです。

📷 **グランシップ撮影サポーター写真展示(後期)開催中!**【観覧無料】  
📸 **撮影サポーターがグランシップの公演を撮影した写真を展示中!**  
📅 <展示期間>～6月中旬 📍 <場所>1階文化情報コーナー通路  
※休館日を除く開館時間中にご覧いただけます。

## グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動



## グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさん子どもたちに本物の芸術をお届けする、アウトリーチ活動を実施しています。

## ハーモニカ・カルテット「スヴェング」ミニコンサート

2024年1月26日(金)  
磐田市立豊田東小学校 1～6年生 356名

静岡県文化財団・グランシップでは、国内外のアーティストとともに県内各地へ向かい、コンサートやワークショップを行うアウトリーチ活動に取り組んでいます。今回はフィンランドのハーモニカ・カルテット「スヴェング」が磐田市立豊田東小学校でコンサートを開催しました。

児童のみなさんは手作りのウエルクムボードでスヴェングを歓迎。児童たちの「モイ! (こんにはは)」というフィンランド語の挨拶をきっかけにメンバーが体育館に登場しました。大小様々なハーモニカで奏でられたのは、フィンランドの伝統曲やタンゴに加え、ジブリ作品の主題歌と多彩な楽曲の数々。児童たちは4人の息の合った演奏をしっかりと見詰め演奏に集中していましたが、フィンランドの伝統的なダンス楽曲が演奏されると、自由に踊ったり手拍子でリズムをとったり素直に反応し、全身で音楽を楽しんでいました。言葉のやりとりは無くとも音楽を通して気持ちを通わせ合い、会場に一体感が生まれました。

途中、メンバーが演奏しているハーモニカの紹介も。メンバーのひとりから日本製ハーモニカを愛用していることを知ると、驚きの声がありました。質問コーナーでは、「ハーモニカをいつから始めましたか?」「フィンランド

こどもたちの感情をダイレクトに感じることができ感動した。自分もこどもたちから影響を受けた。(出演者)



にはどのような料理がありますか?」と次々に手が挙がりました。このコンサートが、ハーモニカやフィンランドの文化に興味を持つきっかけとなったようです。

演奏後には児童の代表が「綺麗な音色で、聴くと心が落ち着いた。4つ感じがとても素敵と思った。リズムやテンポがどんどん変化して、みんなが踊ってしまうほど楽しかった。キートス!(ありがとう)」とフィンランド語を交えて感謝を伝えました。音楽を通じて互いに心を通わせながら、世界の芸術文化を体感する機会となりました。

これからもグランシップは、県内各地で様々な文化芸術に触れる体験をお届けしていきます。

スヴェングのみなさんがのりのりで演奏していたので、手拍子したり立って踊るほど楽しかった。(児童)



楽器を5つしか使っていないのに、いっぱい楽器があるように感じた。(児童)



ハーモニカにチャレンジしたいと思った。(児童)



音楽は、音を楽しむと書くが、まさにそのもののステージ。こどもたちは音楽を聴いて自然に動き出し、楽しんでた。(先生)